

アスロック発売以来47年振りの全面リニューアル！

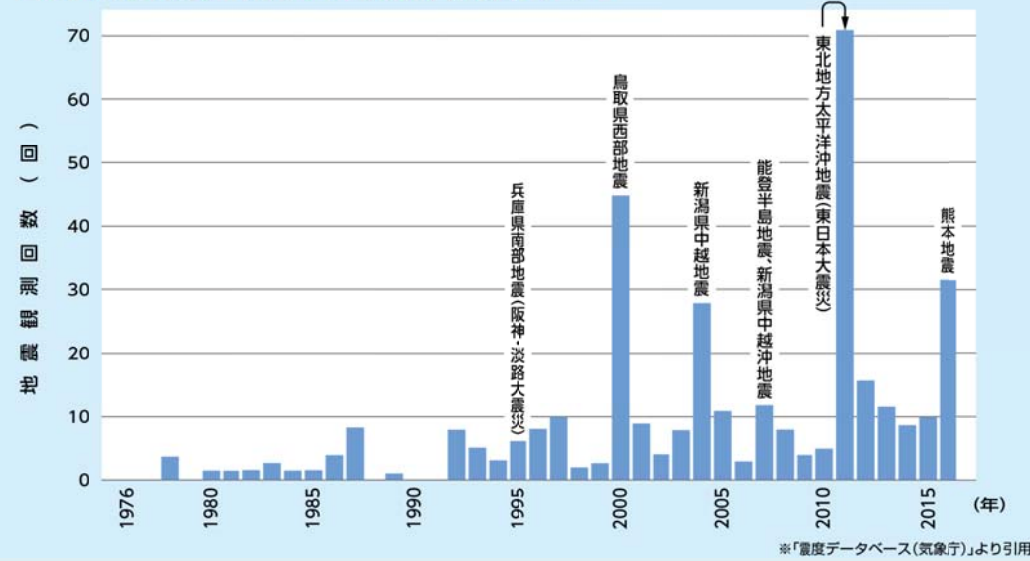
2017.6 より安全・さらに強靱な 高耐久性押出成形セメント板『アスロックNeo』誕生

地球温暖化によるゲリラ豪雨や台風、または地震の増加など、地球環境は急速に変化しています。
変わりゆく地球環境を見据え、ノザワはお客様の大切な資産価値を、より長期にわたり維持していただける様、アスロックをリニューアルいたします。



雨ニモマケズ、
時ニモ耐エル

日本列島の震度5以上の地震観測回数推移グラフ



日本の暴風雨発生件数の推移[アメダス] 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



※赤線は、気象庁が用いる年々の値の長期変化傾向をグラフ化したもので、直線の傾きが変化の割合です。

1時間50mm以上の雨はどんな雨かという...

1時間降水量(mm)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	土砂降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る(ゴーパーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる
被害の発生状況	長く続くときは注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる	山崩れ、崖崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要	マンホールから水が湧出する。土石流が起こりやすい多くの災害が発生する	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要

※気象庁2009年3月「大雨や台風へ備えて」より引用

NEW! 変わりゆく地球環境を見据え、安心のひとつさきを目指しました。 アスロックNeo

性能が向上した項目

性能項目	向上性	性能値(実験値)
		アスロックNeo
素材曲げ強度	約15% 強度向上	22.9 N/mm ²
表面吸水時 パネル曲げ強度	約10% 強度向上	18.1 N/mm ²
耐衝撃性	サンドバック振り子衝撃 約25%向上	砂袋30kgfを2.5mから落下させ、割れ、貫通き裂がない
表面吸水量	約15% 吸水低減	750 g/m ² (研削品)
吸水による 長さ変化	約20% 長さ変化抑制	縦: 0.030% 横: 0.033%
耐凍結融解性	凍結融解による質量変化低減 かつ素材強度低下なし	300サイクル終了時に、著しい割れ、膨れ、剥離がなく、かつ質量変化率2.3% 300サイクル後: 23.0N/mm ² 初期強度22.9 N/mm ²

※建物設計には設計基準値をお使い下さい。(設計基準値はアスロックNeo 総合カタログP83に記載)
※性能値と工場出荷時の数値は異なります。 ※性能値とは実験で得られたデータです。

その他諸性能

性能項目	性能値(実験値)	JIS規格 (JIS A 5441)
パネル曲げ強度	20.6N/mm ²	17.6N/mm ² 以上
ヤング係数	2.65 × 10 ⁴ N/mm ²	—
素材比重(絶乾状態)	1.86	1.7以上
吸水率	10.4%	18%以下
透湿係数	31.6ng/m ² sPa	—
比熱	1.13J/gK ※含水率6%の場合	—
容積比熱	2655kJ/m ³ K ※含水率6%の場合	—
平均熱伝導率	50厚	0.39W/mK
	60厚	0.43W/mK
	75厚	0.51W/mK
遮音性能	60厚	TLD値31dB
	75厚	TLD値33dB

アスロックNeo 移行のポイント

- パネル形状
断面形状は変更しません。支持スパン算出に必要な断面係数、断面2次モーメントは従来品と同じです。又、従来の仕上げ(工場塗装、ATP、石張り等)は全て対応可能です。
- 設計許容応力
パネル強度は向上していますが、許容応力度は変更しません。(JIS基準値の半分8.8N/mm²)従って、更に安全性が向上します。
- パネルのヤング率
性能改善によりヤング率が2.65 × 10⁴N/mm²となり、従来品(2.5 × 10⁴N/mm²)より剛性が増しました。その為、たわみ量制限により決定する支持スパンが従来品より延長されます。
- 耐火認定
現行の耐火認定に記載する組成割合および厚さやパネル形状等は変更せず、使用原料品質の向上など製造条件の改良により性能向上を実施しています。その為、耐火認定の運用は変更ありません。